

6月25日(火)講座

○素粒子の振る舞いを記述している理論として標準模型がある。この模型の解説とこの模型に残っている疑問点、すなわち階層性世代構造、力の統一、ニュートリノ問題、ダークマター・ダークエネルギーなどを説明する。また発展問題として超対称性、大統一理論、ニュートリノ振動などについても触れる。生徒たちはこれらの用語について事前に調べて、講義で発表した。

生徒が発表する具体的な内容は、以下の通りです。

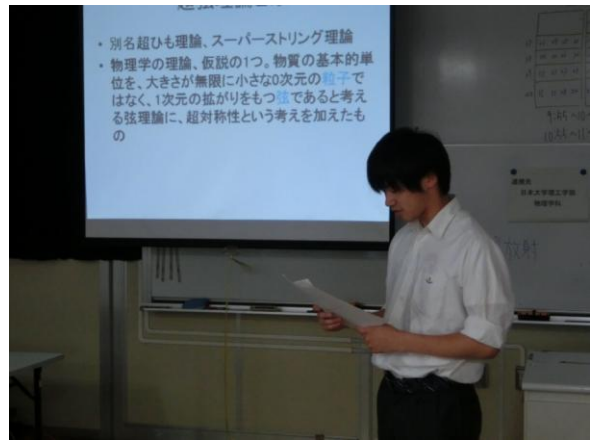
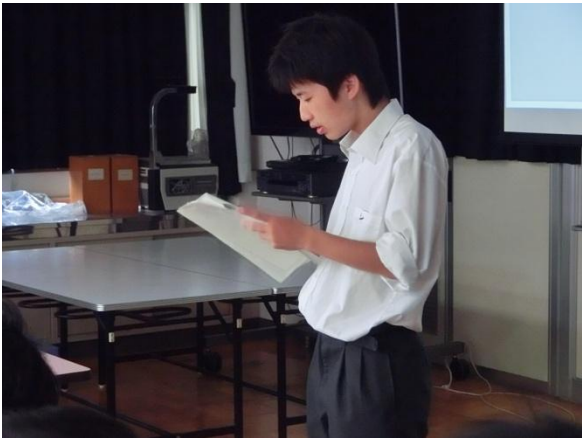
・標準模型の課題として

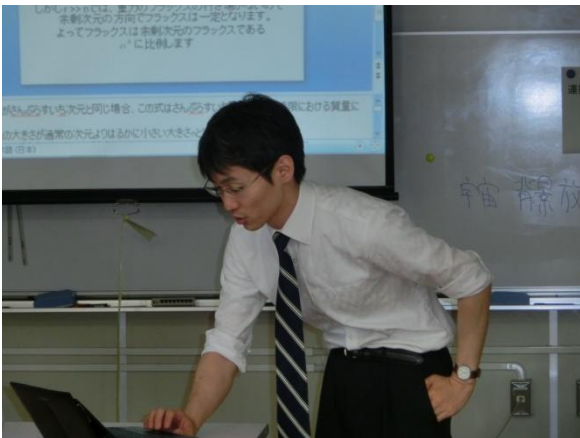
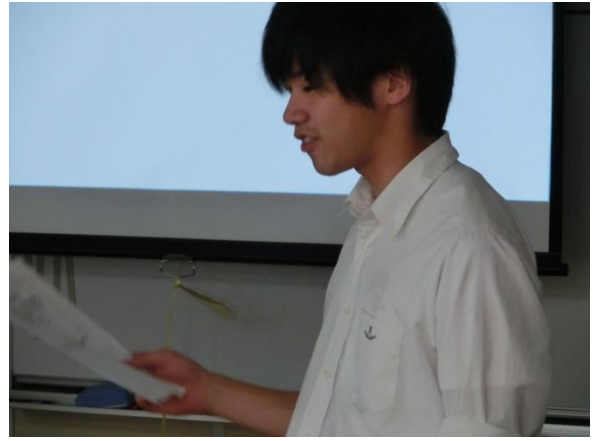
【世代構造、階層性問題、力の統一、ニュートリノ質量、重力子、暗黒物質、暗黒エネルギー】

・標準模型を超える理論として

【超対称性(フェルミオン、ボソン)、大統一理論(力の統一)、高次元理論(時間、空間)、超弦理論】







今回のSPP講座において、生徒達を指導して下さった三輪光嗣先生(日本大学理工学部物理学科)です。

